２学期終業式挨拶

おはようございます。２学期の終業式に参加してくれてありがとうございます。皆さんが元気に学校に来ていることをうれしく思います。そして、今朝は雪かきを手伝ってくれた皆さんに感謝します。

さて、長かった２学期も今日までですが、この２学期の学校生活はどうだったでしょうか。楽しかったでしょうか。自分は成長できたなという手応えがありますか。

９月　学校祭　テーマはＰｏｐｃｏｒｎ（ポップコーン）。様々な場面で皆さんのはじけるような笑顔を見ることができました

１０月　２年生は修学旅行。福井とは気候、風土、文化が違う沖縄へ行くことができました。１、３年生の遠足もクラスの仲を深めたことでしょう。また芸術鑑賞では日ごろなじみのないミュージカルに触れることができました。

１１月を中心に新人大会。運動部の皆さんは新チームとして頑張りました。それぞれ来年に向け、目標を設定し、この冬何を強化するのかテーマを見つけたのではないでしょうか。
文化部の皆さんは近畿高校総合文化祭、県高校総合文化祭、坂井市民文化祭、各種コンテストやイベント参加等がありました。

１２月　期末考査明けに職業探求講座がありました。１２の講座が開催され１，２年生がそれぞれ２つの講座を受講しました。講師の方の実際の体験を交えたお話でしたが、興味のある職業の話を真剣に聞いてくれていました。

２学期には本当にいろんな事がありましたが、勉強はどうでしたか。それぞれの教科で多くのことを学んだと思います。ふりかえって自分はこれに頑張ったと言えるものがあるといいですね。特に自分から進んで取り組んだことは何でしょう。授業を聞くこともとても大事ですが、さらに自分から進んで考え、周りの人と話しながら、教え合いながら学んで欲しいと思います。

終業式に当たって、もう少しお話をします。

先日、私が読んだ本の紹介です。ちょっと長いタイトルですが、『ありがとうもごめんなさいもいらない森の民と暮らして人類学者が考えた

こと』という本です。文化人類学者の奥野克巳さんが、マレーシアのボルネオ島に暮らす狩猟採集民プナンへのフィールドワークの経験や、それに基づいた考察をつづっています。人に物を借りても「ありがとう」も言わず、借りたものを壊してしまっても「ごめんなさい」も言わないし、反省もしない。そんなプナンの人たちに「一体なんなんだ」と、奥野さんは初め違和感を抱きます。

でも次第に、こうしなくてはならないという前提や通念にとらわれて、問題を複雑にしているのは自分のほうじゃないかと思うようになります。プナンの人たちはなぜ反省しないんだろう、いや、その問い自体が変なのかもしれないぞ。そもそも僕らは、なぜこんなに反省ばかりしているのか……。

地球上に反省しないで生きる人々がいることを知って初めて、反省することの意味を顧みることもなく、何かにつけて反省ばかりしている、その息苦しさにハッと気づくのです。プナンの社会には貸し借りの概念がなく、物も知識も能力も個人ではなく集団に属しています。共同所有といいます。そんな社会との比較のなかで、自分たちの競争社会の姿もよりクリアに捉え返されます。

私たちは個人の力を比較して、この人は力が足りないとか、あの人はすごいとか言ったり、時には個人の責任を追及したりします。例えば、国語でいうと、よく通る声で上手に話せる人はコミュニケーション能力が高いとされます。でも、コミュニケーション能力とは、声が小さい人がいたら全体で声のトーンを下げるとか、誰でも話がしやすい環境をみんなでつくるとか、実はその場を共有する集団で対応するものかもしれない……と、こんな話にもつながってきます。自分たちの「当たり前」をひっくり返し、思いもよらない切り口で考える、感じる。そのことで僕らは、日ごろ縛られている通念や規範からちょっと自由になれる。それがこの本の大きな魅力だと思います。

三国高校の皆さんは、学期ごとに読書タイムもあって、本を読んでくれていますが、多くの人が小説好きじゃないかと思います。もちろん小説もいいのですが、ノンフィクションを「楽しみのために読む」「ワクワクしながらページをめくる」という経験が、実は案外できていない。でもそれはとてももったいない。ノンフィクションは、人間や社会のありようについて、これまでとは異なる視点を与え、掘り下げてくれるものだから。読み終えたら世界の見え方がちょっと変わっていた、そんな読書体験ができるのは、ノンフィクションならではのことです。

自分の考えと違うものに接して、カルチャーショックを受けると言いますが、この２学期、何か驚くような体験、思いを、皆さんはしたでしょうか。それが皆さんを成長させてくれるのです。

最後に今日も繰り返しますが、三国高校は「高い志をもって自律的に行動し、地域や社会に貢献できる人を育成する」と教育目標を掲げ、四つの漢字【究める力】、【挑む力】、【結ぶ力】、【愛する力】で付けたい力を表しています。この２学期のあいだにどの力を付けることができましたか。

今日は、本を紹介して、ものの見方を豊かにしようという話をしました。この冬、読書にも親しんで欲しいと思います。終わります。